

# 2022年3月期 決算説明資料

**TOYO**  
東洋機械金属株式会社

2022年4月26日

証券コード  
**6210**

# インデックス

1. 2022年3月期 業績概要	.....	2
2. 2023年3月期 業績予想	.....	8
3. トピックス	.....	15
4. <Appendix>	.....	19

# 2022年3月期 業績概要

# 2022年3月期 経営成績

中国のIT電子機器、医療機器関連やアジアの自動車関連が堅調に推移  
また、欧州市場の需要も回復

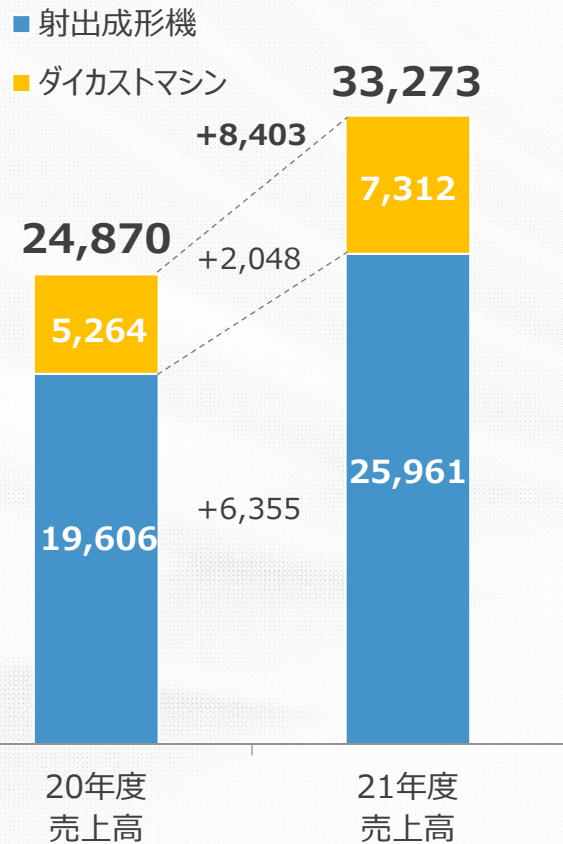
項目 (単位：百万円)	2020年度 実績	2021年度 実績	前期比 増減	前期比 増減率	2021年度 中期計画	計画比 増減
受注高	29,491	36,137	+6,646	+22.5%	31,250	+4,887
売上高	24,870	33,273	+8,403	+33.8%	30,000	+3,273
営業利益	△211	1,759	+1,970	-	1,200	+559
営業利益率	△0.8%	5.3%	+6.1P	-	4.0%	+1.3P
経常利益	△101	1,970	+2,071	-	1,250	+720
親会社株主に帰 属する当期純利 益	△232	1,276	+1,508	-	850	+426
1株当たり当期純 利益	△11.28円	62.18円	+73.46円	-	41.29円	+20.89円
<参考> 為替レート(USD)	111円	122円	+11円	-	110円	+12円

# 売上高・営業利益の増減要因分析

売上高は、射出成形機、ダイカストマシン共に増加  
 営業利益は、売上高と生産操業度が回復し、17億円となる

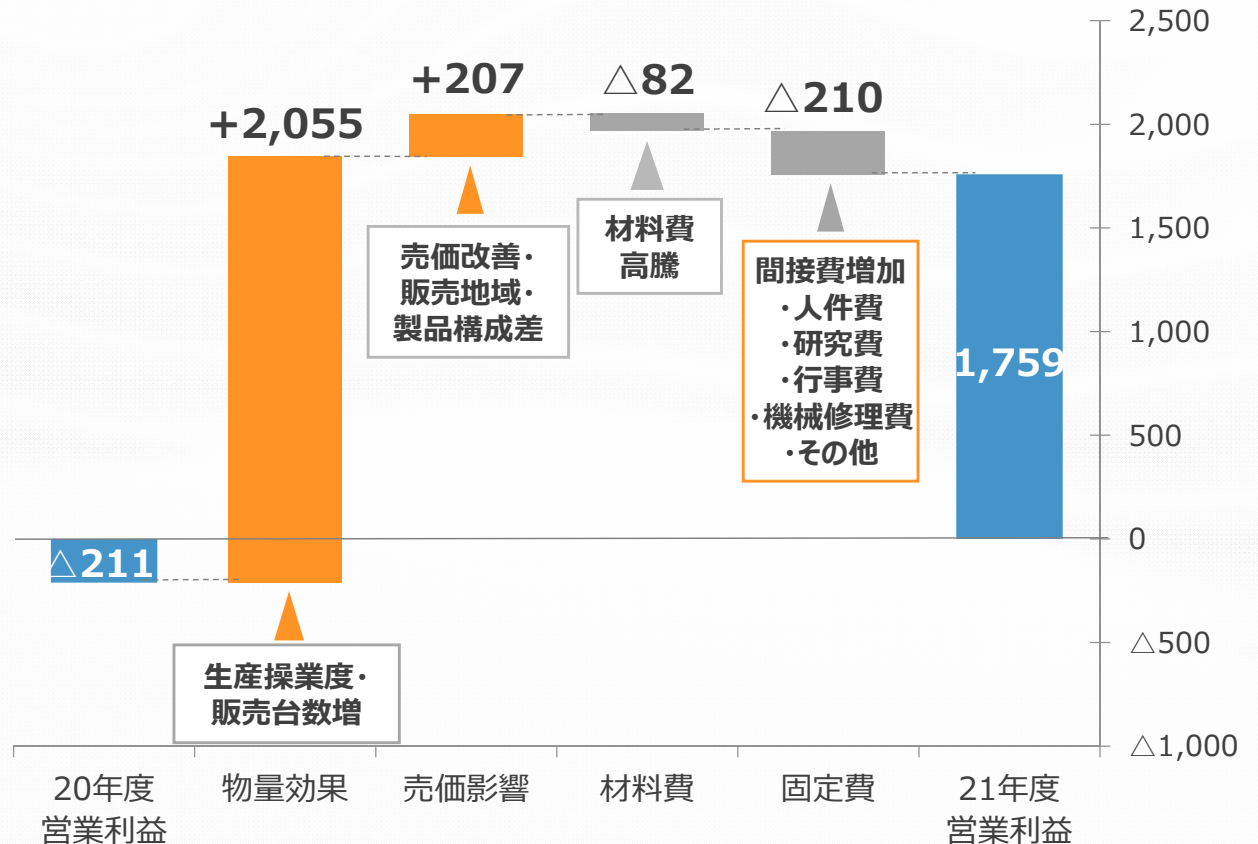
## 売上高

(単位：百万円)



## 営業利益増減要因分析

(単位：百万円)



# 製品別受注高・売上高・受注残高

受注高は361億円（前期比+66億円）、受注残高は130億円（前期比+28億円）

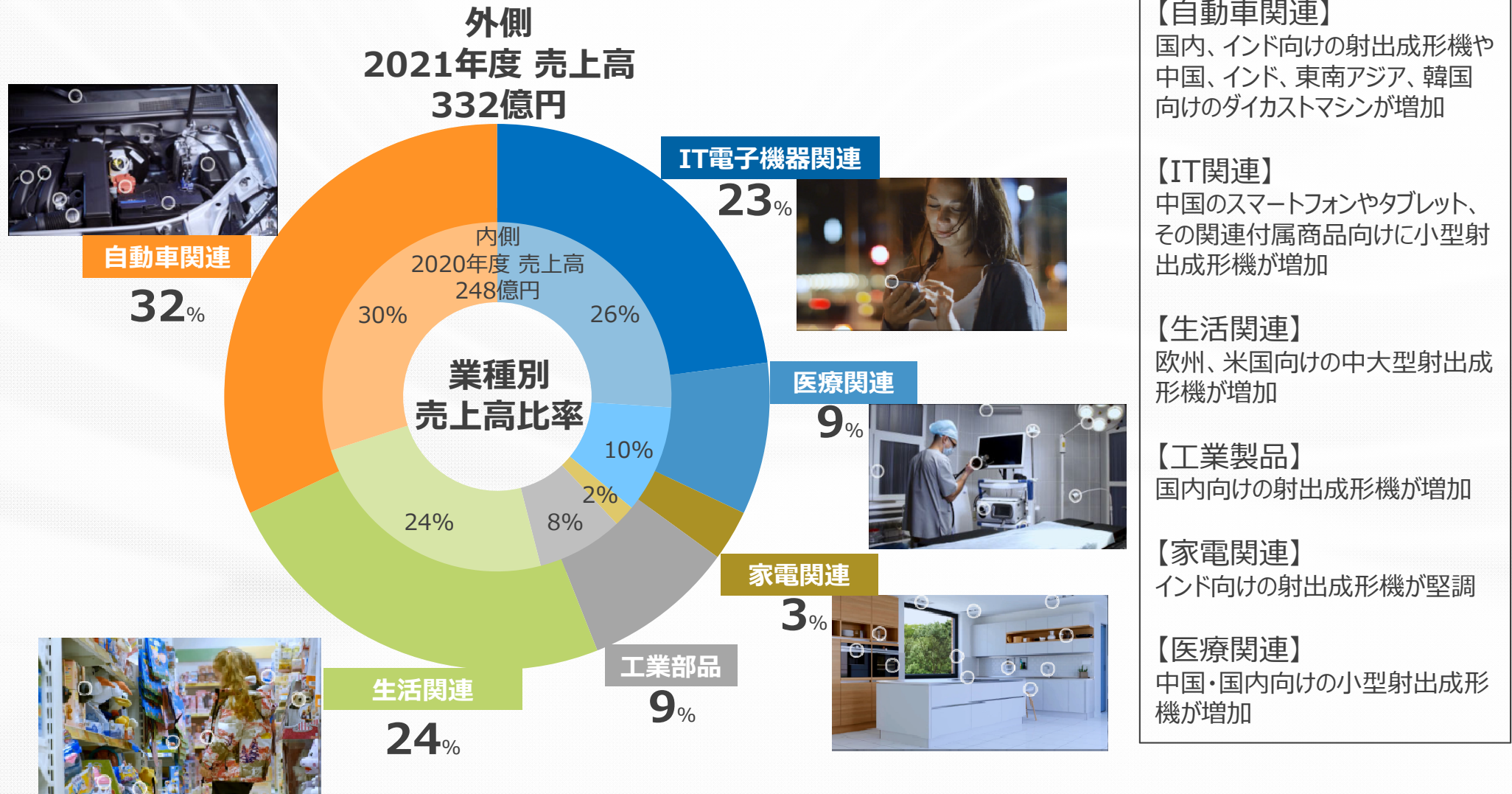
射出成形機 (単位:百万円)	2020年度 実績	構成比	2021年度 実績	構成比	増減	増減率
受注高	24,108	82%	26,648	74%	+2,540	+10.5%
(内、海外)	(18,418)	(76%)	(19,100)	(72%)	(+682)	(+3.7%)
売上高	19,606	79%	25,961	78%	+6,355	+32.4%
(内、海外)	(14,448)	(74%)	(19,296)	(74%)	(+4,848)	(+33.6%)
受注残高	8,591	84%	9,278	71%	+687	+8.0%

ダイカストマシン (単位:百万円)	2020年度 実績	構成比	2021年度 実績	構成比	増減	増減率
受注高	5,383	18%	9,490	26%	+4,107	+76.3%
(内、海外)	(3,779)	(70%)	(7,033)	(74%)	(+3,254)	(+86.1%)
売上高	5,264	21%	7,312	22%	+2,048	+38.9%
(内、海外)	(3,518)	(67%)	(5,234)	(72%)	(+1,716)	(+48.8%)
受注残高	1,597	16%	3,774	29%	+2,177	+136.3%

※構成比の欄は受注高、売上高、受注残高における射出成形機とダイカストマシンの構成比。それぞれの海外比率を括弧書き表記しています。

# 業種別売上高の動向

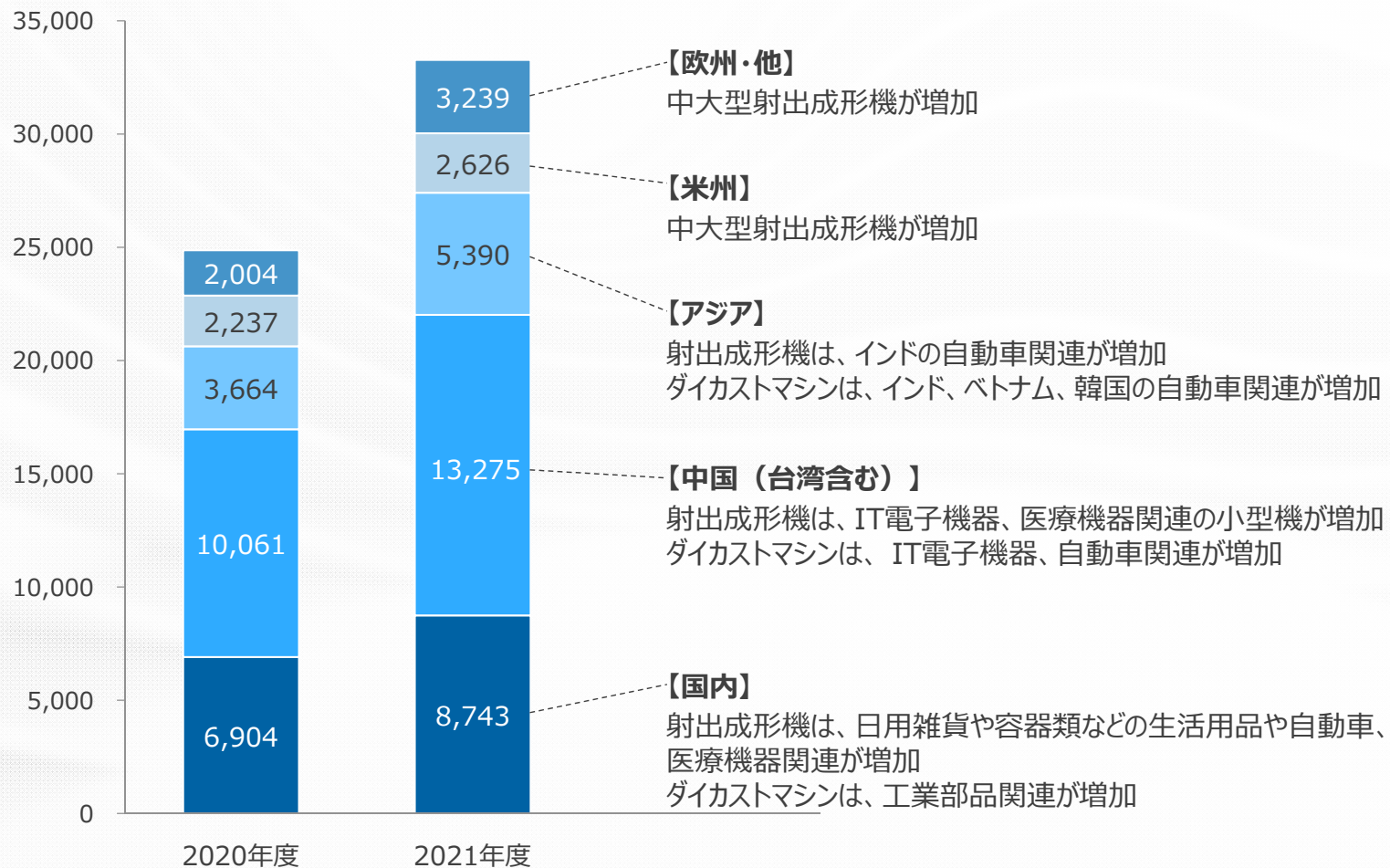
## 業種全体の需要は回復



# 地域別売上高の動向

中国をはじめ、国内、アジア、米州、欧州他、全地域で売上は回復

地域別売上高推移 (単位:百万円)





# 2023年3月期 業績予想

# 2023年3月期 通期の業績予想

2022年度の見通しは、市場の需要は堅調に推移すると予想されるが、  
仕入部材の調達難や価格の高騰が懸念される

項目 (単位：百万円)	2021年度 実績	2022年度 予想	前期比 増減	前期比 増減率
受注高	36,137	34,250	△1,887	△5.2%
売上高	33,273	33,500	+227	+0.7%
営業利益	1,759	1,850	+91	+5.2%
営業利益率	5.3%	5.5%	+0.2P	—
経常利益	1,970	2,000	+30	+1.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,276	1,300	+24	+1.9%
1株当たり 当期純利益	62.18円	63.37円	+1.19円	+1.9%
<参考> 為替レート(USD)	122円	120円	△2円	—

# 製品別 受注高・売上高・受注残高予想

受注高は342億円（前期比△18億円）、売上高は335億円（前期比+2億円）  
受注残高は138億円（前期比+7億円）を予想

射出成形機 (単位:百万円)	2021年度 実績	構成比	2022年度 予想	構成比	増減	増減率
受注高	26,648	74%	26,050	76%	△598	△2.2%
(内、海外)	(19,100)	(72%)	(18,750)	(72%)	(△350)	(△1.8%)
売上高	25,961	78%	25,500	76%	△461	△1.8%
(内、海外)	(19,296)	(74%)	(18,300)	(72%)	(△996)	(△5.2%)
受注残高	9,278	71%	9,828	71%	+550	+5.9%

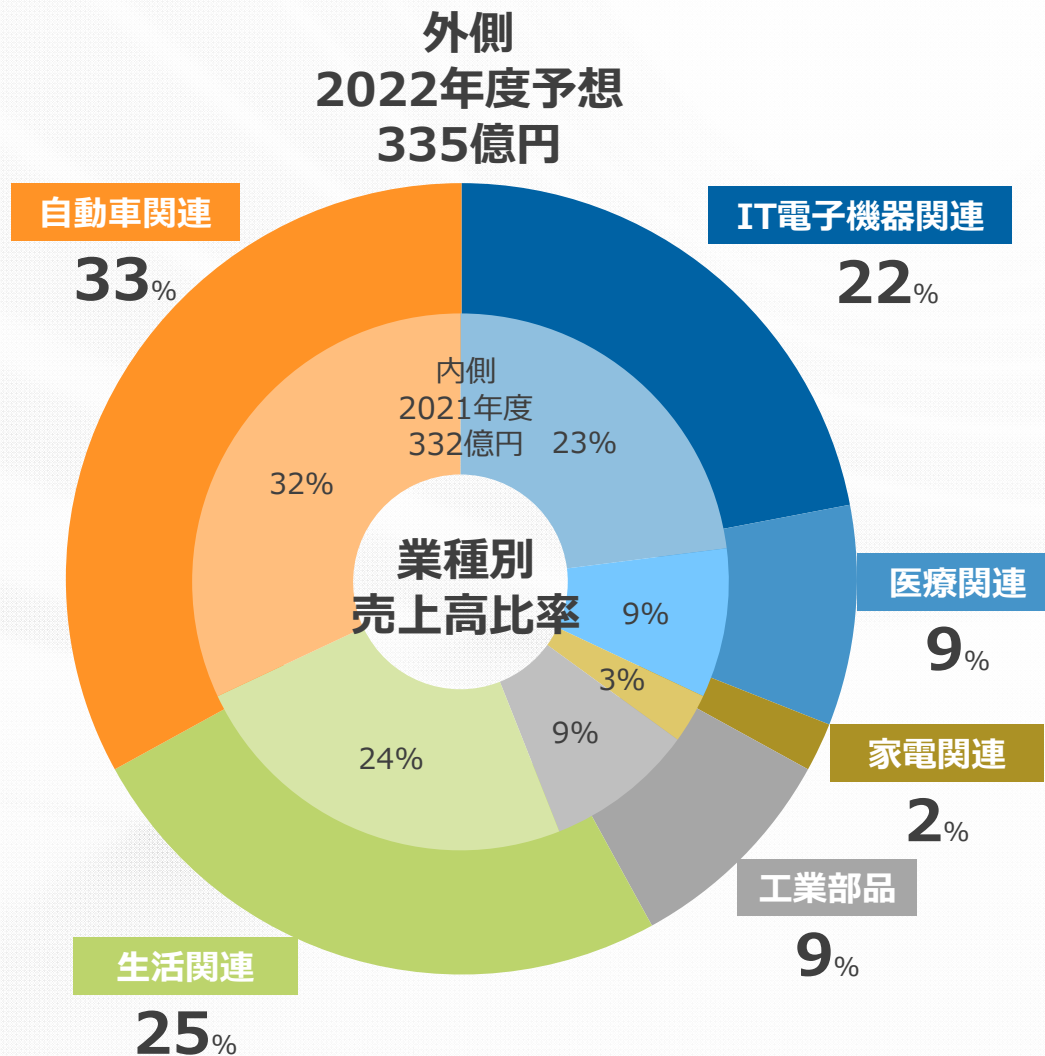
ダイカストマシン (単位:百万円)	2021年度 実績	構成比	2022年度 予想	構成比	増減	増減率
受注高	9,490	26%	8,200	24%	△1,290	△13.6%
(内、海外)	(7,033)	(74%)	(6,300)	(77%)	(△733)	(△10.4%)
売上高	7,312	22%	8,000	24%	+688	+9.4%
(内、海外)	(5,234)	(72%)	(6,200)	(78%)	(+966)	(+18.5%)
受注残高	3,774	29%	3,974	29%	+200	+5.3%

※構成比の欄は受注高、売上高、受注残高における射出成形機とダイカストマシンの構成比。それぞれの海外比率を括弧書き表記しています。

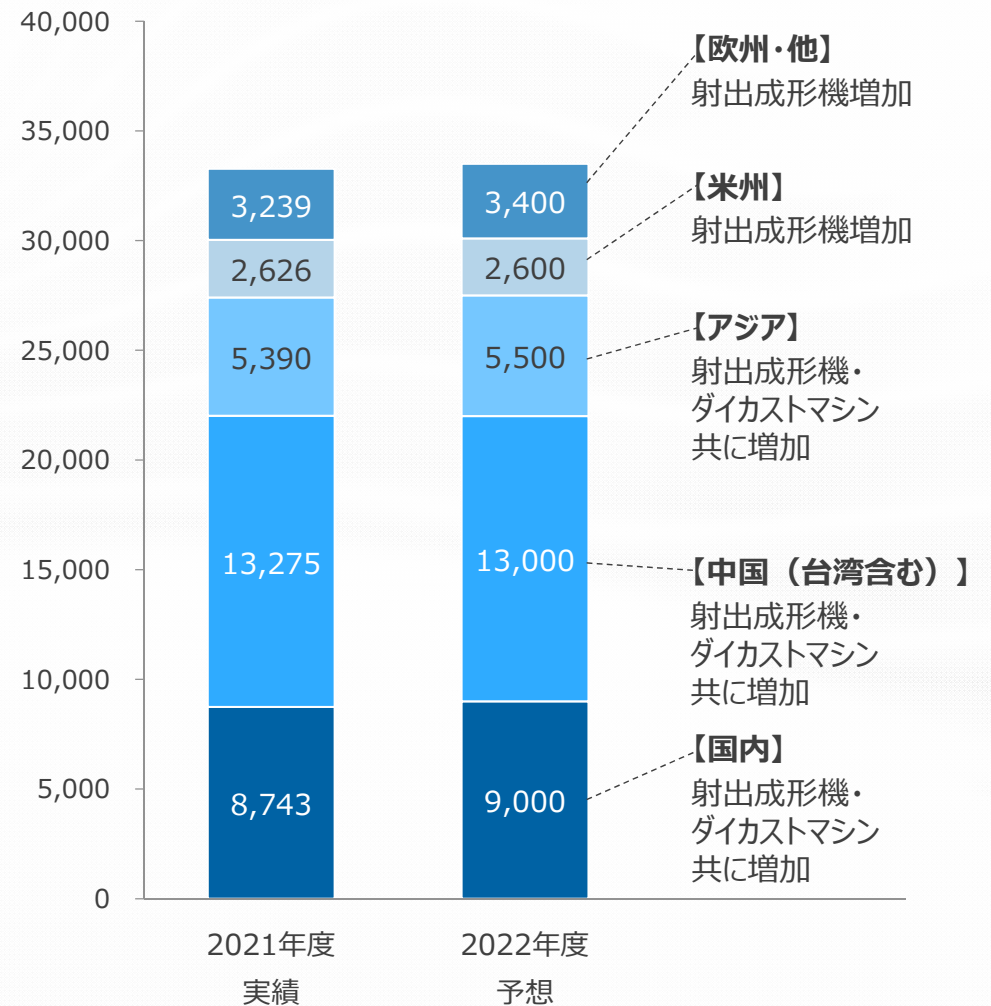
# 業種別・地域別 売上高予想

業種別では生活、自動車関連向けが増加、地域別では国内、アジア、欧州向けを強化

業種別売上高構成予想



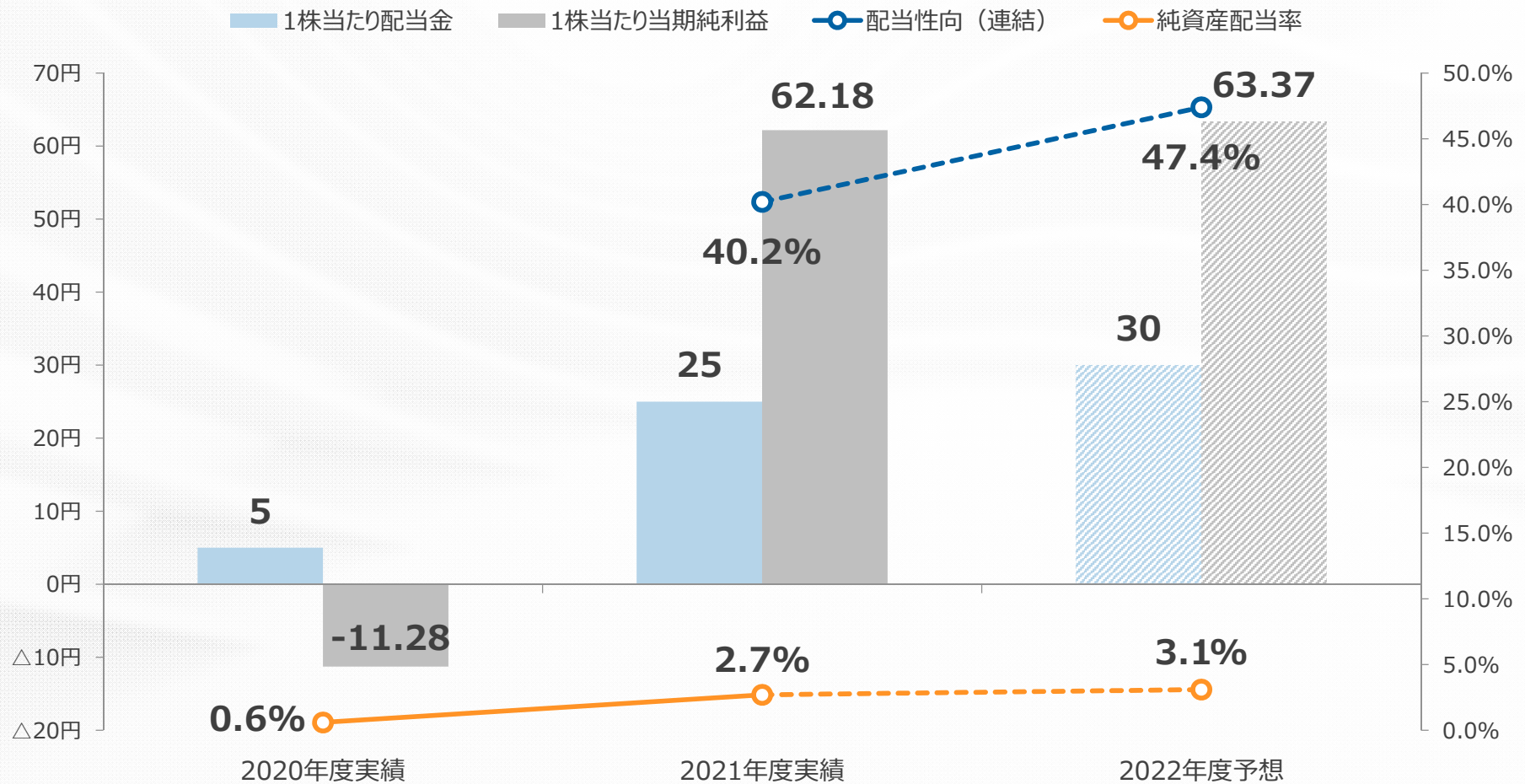
地域別売上高予想 (単位:百万円)



# 株主還元について

2021年度の年間配当金は、1株につき25円を実施  
2022年度の年間配当金は、1株につき30円を予定  
資本コストをより意識した経営とし、株主還元を強化

## 1株当たりの配当金・当期純利益、配当性向、純資産配当率



# 経営理念・経営方針と2023年度までの基本方針

## 経営理念

新たな価値創造を通じて社会に貢献し、  
一人ひとりが輝けるより豊かな未来を実現する

## 経営方針

製品 - 顧客満足を追求する独自技術で安心・安全・価値ある製品をお届けする  
顧客 - 顧客からベストパートナーとして選ばれる企業を目指す  
社員 - 全社員が自信と誇りを持って働ける活力ある職場づくりに努める  
社会 - 希望と未来が描ける持続可能な明るい社会の実現に貢献する

## 基本方針

### Customers' Value Up

顧客が抱えるモノづくり領域の課題を解決し、顧客の付加価値向上に貢献する

QCDSの改善

周辺領域への  
取り組み

### 持続的成長に向けた 新たな取り組み

自社・顧客・社会が持続的に成長できる仕組みと体制を整備する

A I 技術  
新素材対応

SDGs  
ESG経営

### 経営基盤の刷新と強化

経営管理基盤と人材育成の仕組みを再構築しコーポレート・ガバナンス体制のさらなる強化を進める

経営管理  
体制の強化

人材育成制度  
の構築

# 2023年度までの経営数値目標

創業100年（2025年）を見据えた3ヶ年経営数値目標

2023年度

売上高  
350億円

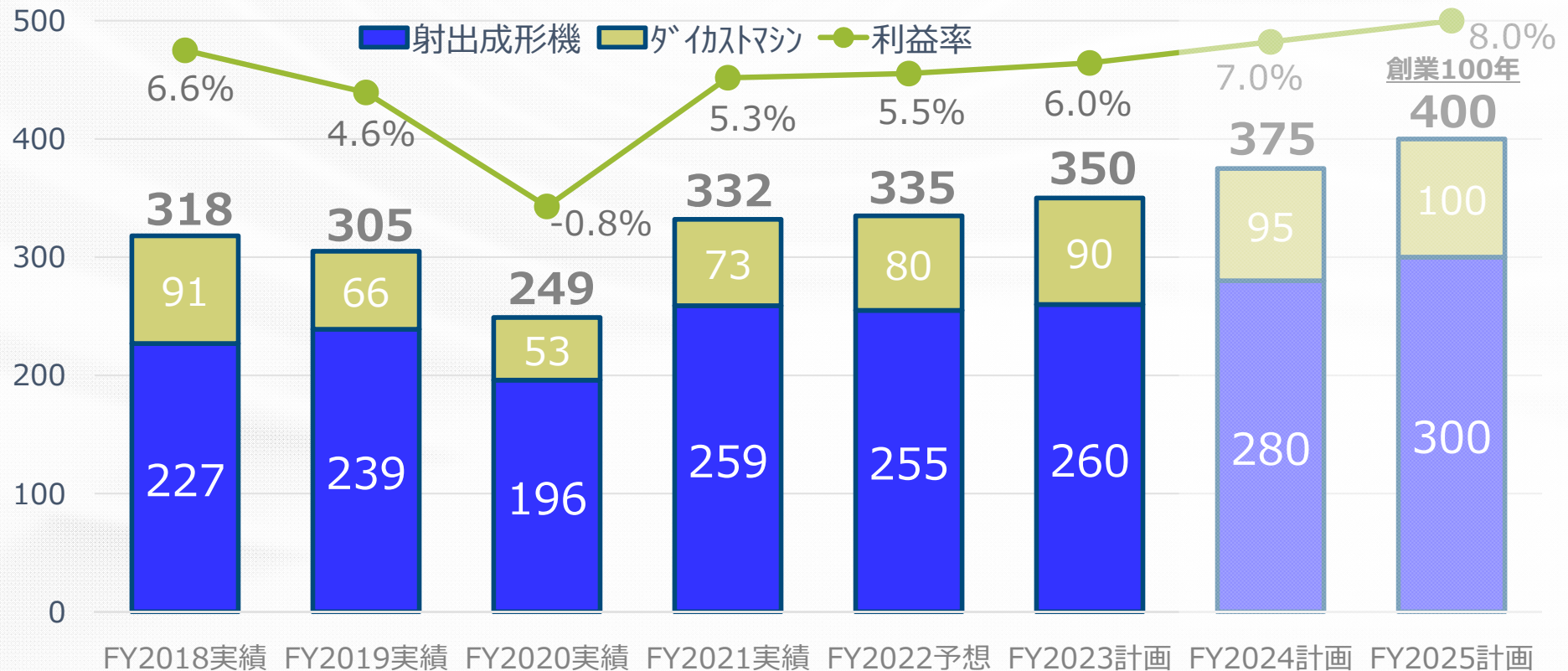
営業利益率  
6.0%

ROE  
8.0%

TOYO Great Global Plan  
2020  
(第Ⅱ期中計)

TOYO GO CHALLENGE  
2023  
(第Ⅲ期中計)

第Ⅳ期中計



# トピックス

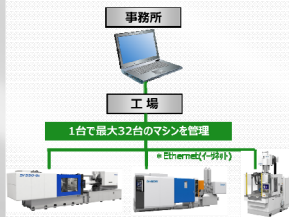


# トピックス①

## スマートファクトリーへの対応

### 集中管理システム

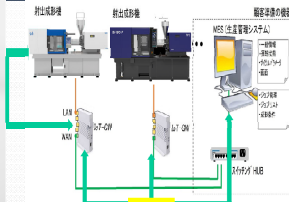
#### T-Station lite



- 現場の効率・稼働率・品質向上支援を手軽に実現可能な管理システム。
- 稼働・生産・品質・成形条件・リモート診断機能装備。
- 成形波形表示、保存によるトレサビリティ強化。
- 異常発生時メール送信機能。

### Industry-4.0対応

#### EUROMAP



- OPC-UA通信をベースにMESや温調機に対し、EUROMAP77/ 82.1での対応が可能。
- 成形機をハブとした、周辺機器との通信が可能となり、一元管理が可能。

### 遠隔操作システム

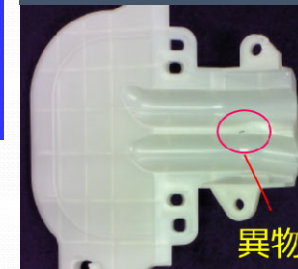
#### T-Remote Web



- 成形機を携帯端末とWi-Fi接続し、離れた場所から成形機の設定画面の閲覧、条件変更が可能なシステム。
- HTML5に対応したWebブラウザ上で動作可能。
- 認証・暗号化された通信方式により、情報漏洩を防止。

### 金型・成形品監視システム

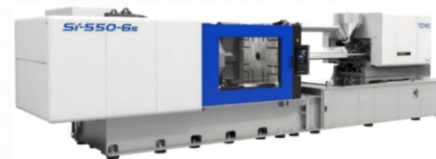
#### T-Vision



- 成形機にカメラを接続することで、金型や成形品の状態を監視可能なシステム。
- 成形条件と監視画像のリンクが可能。
- T-Remoteとの連携により、遠隔監視が可能。
- 成形品の異物やショートショット、型内の残存検知機能。



新制御  
**SYSTEM 800**  
用の美  
The beauty of use



### ユーザーサポート機能 (開発中)

#### T-Cloud

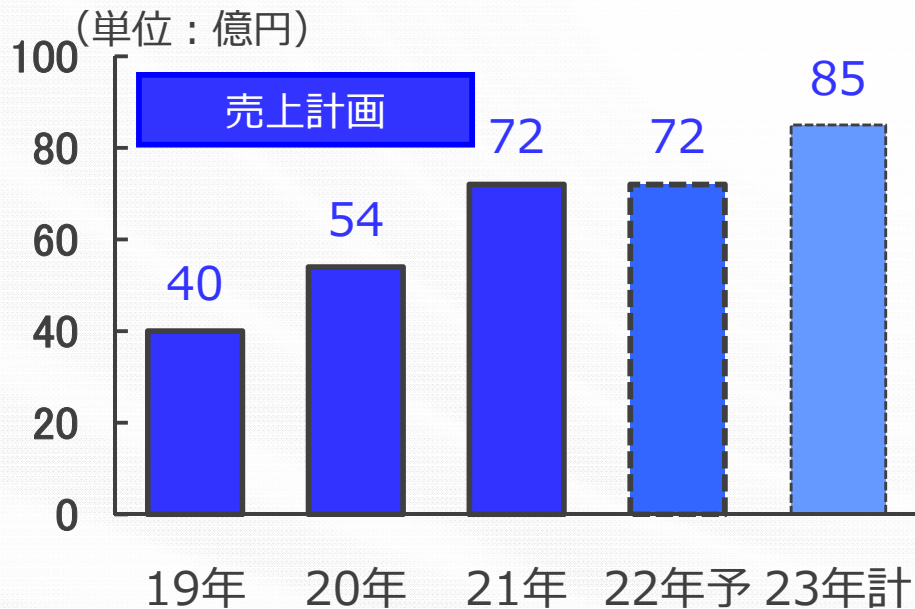


- 成形機のトラブルや問い合わせ対応を、オンラインで機械に接続し、遠隔サポートを行う機能。
- トラブル対応、成形支援など、ユーザー様への対応を効率的にレスポンスよく行うことが可能。

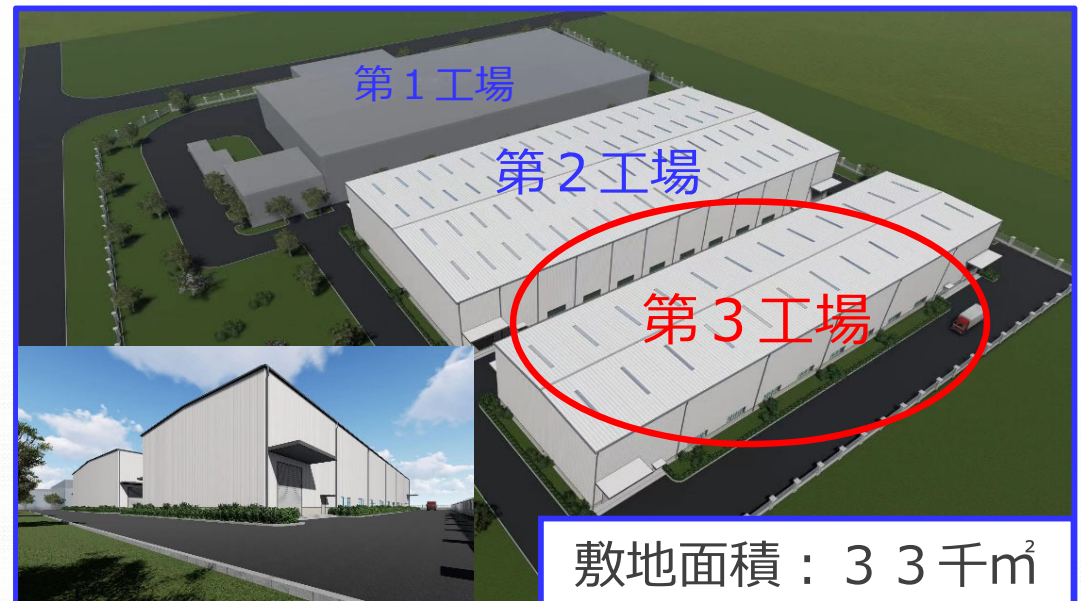
## トピックス②

### グローバル事業の強化

#### ■ 中国工場の生産拡大



常熟現地法人 江蘇省常熟市



#### ■ 中国事業の強化

- ・高速射出を標準仕様とした常熟オリジナル高スペックモデル「CSシリーズ」の増産で売上を拡大
- ・中国市場でのEV、医療、5G関連の需要増に対応し、地産地消を拡大

#### 第3期工事に着手

- ①投資金額：約4億円
- ②延べ床面積：2,775㎡
- ③完成予定：2022年11月

# トピックス③

## 2022年4月26日付けで「サステナビリティ委員会」を設置 ESGの重要課題への対応を通じたサステナビリティへの取り組みを推進

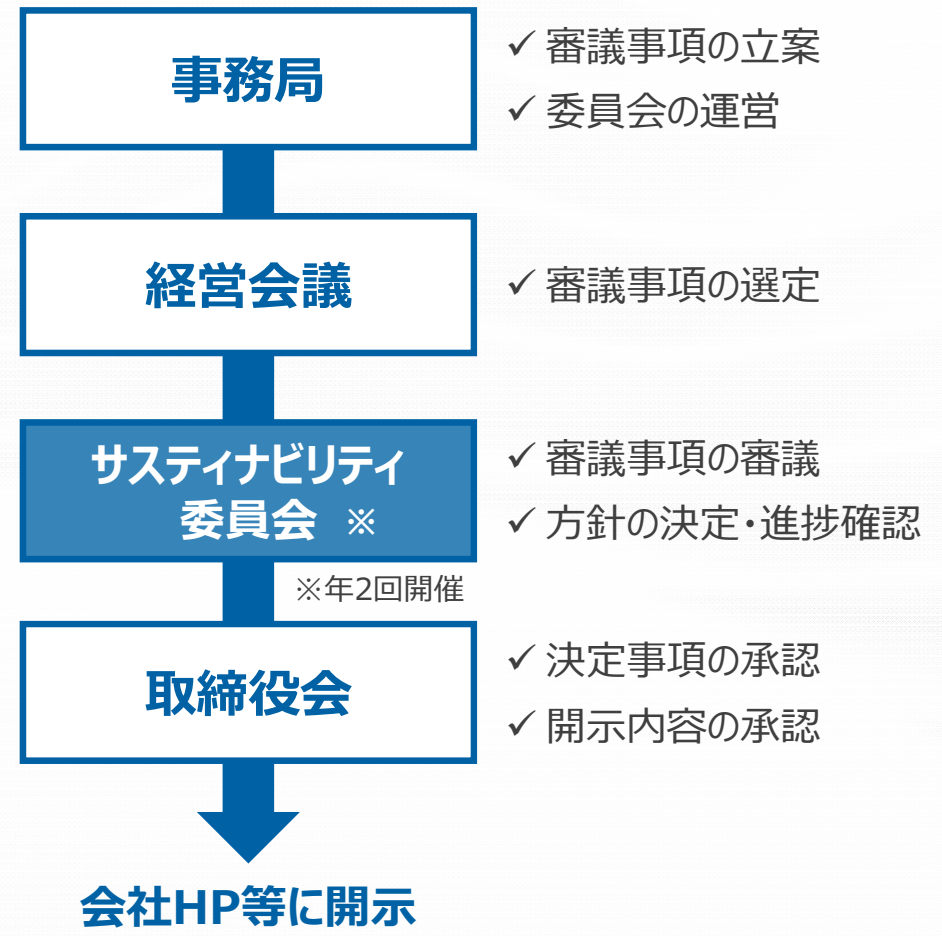
### ■ 構成メンバー

委員長	代表取締役社長
委員	取締役（社外取締役除く）、 執行役員
オブザーバー	社外取締役、常勤監査役、 社外監査役、社外専門家（適宜）
事務局	総務部

### ■ 主な議題

- サステナビリティの基本方針に関する事項
- 重点課題（マテリアリティ）の特定に関する事項
- 重点課題（マテリアリティ）に基づく目標設定・進捗管理
- サステナビリティ関連の情報開示に関する事項（気候関連の情報等）

### ■ 審議の流れ



# Appendix

# 貸借対照表 (B/S)

資産の部 (単位:百万円)	21/3末 実績	22/3末 実績	増減	コメント
流動資産	19,511	22,651	+3,140	棚卸資産が12億円増加したことや受取手形及び売掛金が16億円増加したこと等により、流動資産は31億円増加。
現金及び預金	7,183	7,143	△40	
受取手形及び売掛金	5,790	7,446	+1,656	
棚卸資産	5,342	6,621	+1,279	
固定資産	9,061	8,482	△579	減価償却が進んだこと等により、固定資産は5億円減少。
有形固定資産	6,893	6,561	△332	
無形固定資産	602	507	△95	
投資その他資産	1,566	1,412	△154	
資産合計	28,573	31,133	+2,560	

負債・純資産の部 (単位:百万円)	21/3末 実績	22/3末 実績	増減	コメント
負債合計	10,414	11,506	+1,092	借入金の有利子負債は8億円増加したことや買掛金等の仕入債務が2億円増加したこと等により、負債合計は10億円増加。
支払手形及び買掛金	4,686	4,896	+210	
有利子負債残高	960	1,760	+800	
純資産合計	18,158	19,627	+1,469	親会社株主に帰属する当期純利益に係る利益剰余金が増加したことにより、14億円増加。自己資本比率は前期62.6%から62.1%。
負債純資産合計	28,573	31,133	+2,560	

# キャッシュ・フロー計算書

フリー・キャッシュフローはマイナス8億円と前期比－33億円

(単位:百万円)	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	変動要因
営業活動による キャッシュ・フロー	3,778	△550	△4,328	売上債権や棚卸資産の増加などにより、5億円の支出。
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,321	△315	+1,006	有形固定資産などの取得は、支出が前期13億円から3億円へと減少。
財務活動による キャッシュ・フロー	△344	540	+884	借入金の増加などにより5億円の収入。
現金及び現金同等 物に係る換算差額	4	266	+262	円安が進んだこと等により増加
現金及び現金同等 物の増減額	2,117	△58	△2,175	前期のプラス21億円から今期は0.5億円のマイナス。
現金及び現金同等 物の期首残高	5,054	7,183	+2,129	
現金及び現金同等 物の期末残高	7,183	7,143	△40	71億円となり、前期から0.4億円の減少。

# 財務データ（時系列）

項目		2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期
売上高	(百万円)	30,878	31,780	30,453	24,870	33,273
営業利益	(百万円)	2,057	2,054	1,426	△211	1,759
経常利益	(百万円)	2,130	2,137	1,438	△101	1,970
当期純利益	(百万円)	1,407	1,344	883	△232	1,276
包括利益	(百万円)	1,552	1,297	798	△124	1,719
売上高営業利益率		6.7%	6.5%	4.7%	△0.8%	5.3%
売上高経常利益率		6.9%	6.7%	4.7%	△0.4%	5.9%
売上高当期純利益率		4.6%	4.2%	2.9%	△0.9%	3.8%
現金及び預金	(百万円)	4,460	5,613	5,054	7,183	7,143
借入金・社債	(百万円)	1,450	1,300	1,200	960	1,760
純資産額	(百万円)	16,152	17,038	18,386	18,158	19,627
総資産額	(百万円)	27,813	29,080	28,128	28,573	31,133
自己資本比率		57.3%	57.7%	64.3%	62.6%	62.1%
自己資本当期純利益率		9.17%	8.22%	5.07%	—	6.87%
配当性向		33.40%	35.06%	34.72%	—	40.21%
役員・従業員数		729人	749人	762人	780人	778人

## 製品別・地域別データ（時系列）

製品別売上高推移（百万円）	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期
射出成形機	21,807	22,732	23,824	19,606	25,961
ダイカストマシン	9,070	9,048	6,629	5,264	7,312

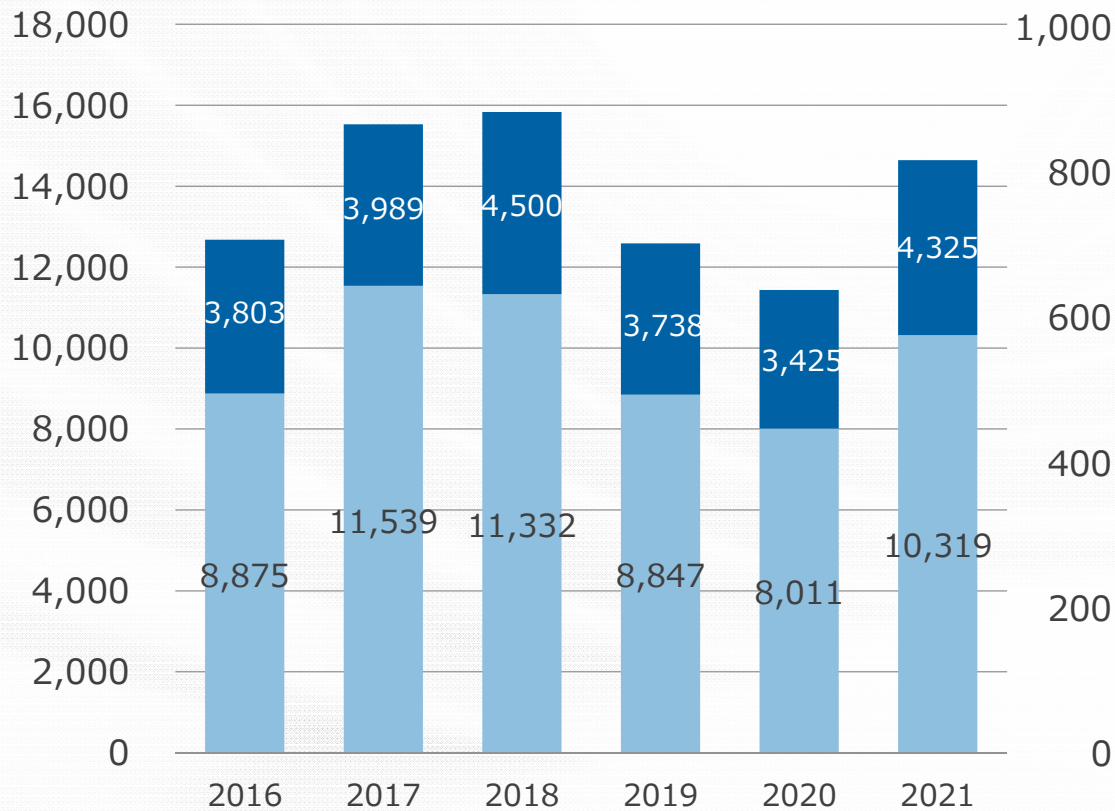
地域別売上高推移（百万円）	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期
国内	9,764	10,924	10,821	6,904	8,743
中国	9,894	9,980	7,662	10,061	13,275
アジア	4,845	5,473	5,016	3,664	5,390
米州	3,401	2,471	2,951	2,237	2,626
欧州他	2,974	2,932	4,003	2,004	3,239



# 事業環境の概要

## 業界の射出成形機とダイカストマシンの出荷台数

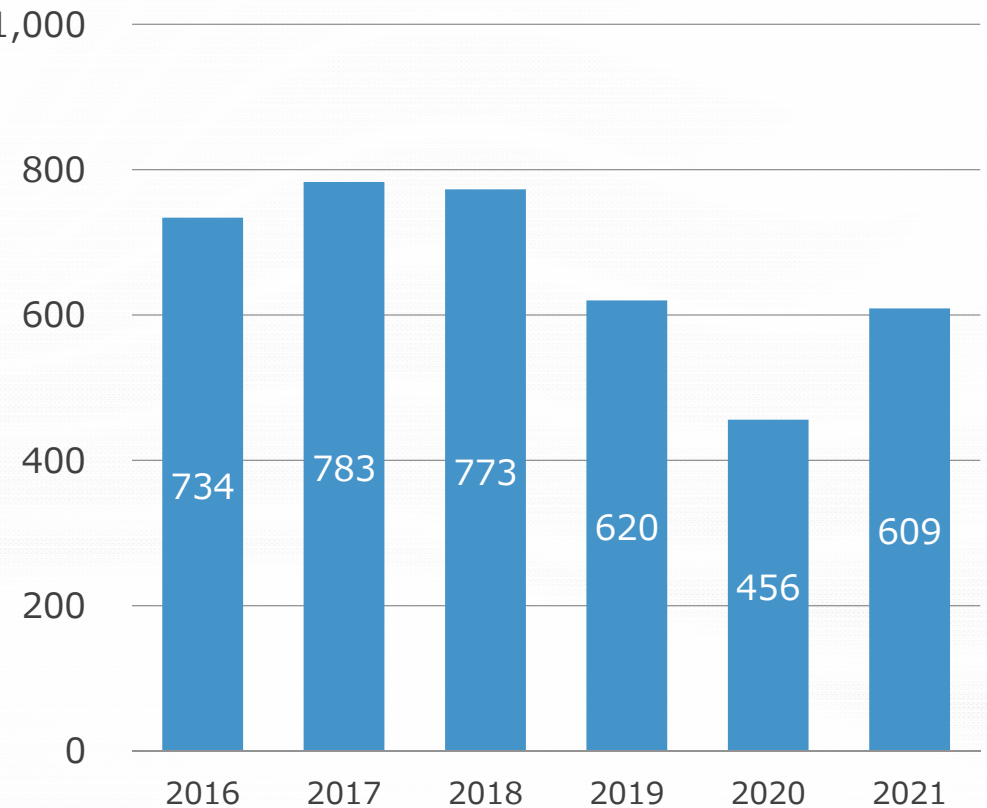
### 射出成形機出荷台数



■ 射出成形機200t未満 ■ 射出成形機200t以上

出典：日本産業機械工業会

### ダイカストマシン出荷台数



■ ダイカストマシン

出典：日本ダイカストマシン工業会

本資料に記載している将来の見通しに関する記載は、当社が現時点で把握可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因の変化によって見通しと大きく異なる場合があります。

# TOYO

## Customers' Value Up

連絡先 東洋機械金属株式会社 経営企画室

TEL. (078) 942-2345 (代表)

FAX. (078) 943-7275

URL. <http://www.toyo-mm.co.jp>